



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2016年5~6月 No.4

## 「アジアの平和への祈り」

この5月、オバマ氏がアメリカ大統領として初めて広島を訪れる。原子爆弾を使用した唯一の国として「謝罪」してほしいという期待もあるようだ。しかし、その前に、私たちが見つめなければならない歴史の現実、忘れてはならない歴史の現実がある。

あの戦争において、戦況が決定的に不利になり、しかも日本の主要都市や軍需施設が次々に爆撃され、もはや戦争継続はできない状態になっていたのに、戦争終結の決断を下すことができなかつた政治体制があつた。広島、長崎での原爆投下を受け、ようやく戦争終結の決断が下されたというのが実情であつた。天皇の詔勅にあるように、戦争継続は「わが民族の滅亡を招来する」という状況であつた。軍部にもっと冷静に現実を見る目があり、もっと冷静に異なる意見に耳を傾ける精神があつたら、あんなに多くの犠牲者を出さなくてすんだのである。お国のため、天皇陛下のために命も厭わないという精神が、結局のところ、国民一人ひとりの命を、そしてアジアの人々の命を何とも思わない政治風土を作っていたのではなかつたか。

原子爆弾投下に怒り、「世界はヒロシマを覚えているか」と問うた日本人作家大江健三郎氏に、韓国の詩人金芝河氏は答えた。「日本が新しいアジアに対して構想を持つとしたら、過ぎ去つた時代の歴史的なあやまちを清算し、道徳的な純潔性が保証されなければ、アジアの未来に参加する資格はありません。その保障がなければ、日本は世界の未来に参加し、新しいアジアの役割の一翼を担うことはできません。」

オバマ氏に謝罪を期待する前に、日本国家が犯した「歴史的なあやまち」を清算し、そこから真の平和を構築する覚悟がなければ、どんな優れた軍事的制度や設備も、平和をもたらす手段ではあり得ない。

(人間福祉学部チャプレン 阿部洋治)

### 2016年度年間聖句

また、はっきり言っておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる。

マタイによる福音書 18章19節

### 5月月間聖句

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

ヨハネの手紙 一 4章10節

### 6月月間聖句

神よ、わたしの叫びを聞きわたしの祈りに耳を傾けてください。心が挫けるとき地の果てからあなたを呼びます。高くそびえる岩山の上にわたしを導いてください。

詩編 61編 2~3節

### 聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分~19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。  
どなたでも自由にご参加ください。

- ・5月26日(木) ゼファニヤ書 3章 菊地順チャプレン 一キャンパス祈禱会一
- ・6月2日(木) ハガイ書 1章 東野尚志牧師

### 全学礼拝期間について

2016年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/2016年4月8日(金)~7月21日(木)

### 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

5月24日(火)

— 学生の証し —

証し者 小林 あゆみ(112A)  
 司会者 松本 周  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 453 番 1、2 節  
 聖 書 ルカによる福音書  
 15 章 11～24 節(新約 P.139)

祈 禱  
 証 し 「かみさまからのおくりもの」  
 祈 禱  
 讃美歌 453 番 3 節  
 主の祈り  
 後 奏

5月26日(木)

奨励者 小池 茂子  
 (児童学科副学科長兼学科長代行)

司会者 阿部 洋治  
 奏楽者 浦沢 如希、鈴木 純

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 501 番 1、2 節  
 聖 書 ヨハネによる福音書  
 2 章 1～11 節(新約 P.165)

祈 禱  
 奨 励 「カナの婚礼での奇跡」  
 祈 禱  
 讃美歌 501 番 3 節  
 主の祈り  
 後 奏

5月25日(水)

奨励者 五十嵐 成見  
 (日本基督教団 花小金井教会牧師  
 ・本学講師)

司会者 菊地 順  
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 290 番 1、2 節  
 聖 書 ヨハネによる福音書  
 6 章 16～21 節(新約 P.174)

祈 禱  
 奨 励 「目標への進み方」  
 祈 禱  
 讃美歌 290 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

5月27日(金)

奨励者 柳田 洋夫  
 (人文学部チャプレン)

司会者 阿部 洋治  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 “鹿のように”  
 聖 書 マタイによる福音書  
 15 章 21～28 節(新約 P.30)

祈 禱  
 奨 励 「祈りは聞かれる」  
 祈 禱  
 讃美歌 “鹿のように”  
 主の祈り  
 後 奏

5月31日(火)

奨励者 加藤 恵司  
 (政治経済学科教授)

司会者 菊地 順  
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 271Ⅱ番 1、2、3 節  
 聖 書 マルコによる福音書  
 4 章 35～41 節(新約 P.68)

祈 禱  
 奨 励 「なぜ怖がるのか。  
 まだ信じないのか。」

祈 禱  
 讃美歌 271Ⅱ番 4、5、6 節  
 主の祈り  
 後 奏

6月2日(木)

— 韓国語礼拝 —

奨励者 鄭 鎬碩  
 (基礎総合教育部准教授)

司会者 菊地 順  
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 533 番 1、2 節  
 聖 書 ヨハネの手紙一(요한 1서)  
 2 章 7～11 節(新約 P.442)

祈 禱  
 奨 励 「참 빛이 비친다」  
 (まことの光が輝いている)

讃美歌 533 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

6月1日(水)

— ペンテコステ礼拝 —

奨励者 阿部 洋治  
 (人間福祉学部チャプレン)

司会者 柳田 洋夫  
 奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 500 番 1、2 節  
 聖歌隊による讃美奉獻  
 “来たれ聖霊よ”

聖 書 エゼキエル書  
 37 章 7～10 節(旧約 P.1357)

祈 禱  
 奨 励 「聖霊の働き」  
 祈 禱  
 讃美歌 500 番 3 節  
 主の祈り  
 後 奏

6月3日(金)

— 中国語礼拝 —

奨励者 李 孟哲  
 (日本基督教団 東京台湾教会牧師)

司会者 松本 周  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 393 番 1、2 節  
 聖 書 ルカによる福音書  
 (路加福音書)  
 16 章 10 節(新約 P.140)

祈 禱  
 奨 励 「從最小的一步開始」  
 (小さな一歩から)

讃美歌 393 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏